

企画提案仕様書

1 事業概要

事業名称：宮崎市多様な介護予防の効果検証事業

事業の目的：一般介護予防事業として、行政以外の団体が企画・実践している介護予防に資するプログラムの中から、介護予防の高い効果が見込まれ、かつ、通いの場での実施が可能なものについて、効果検証を経て本市の介護予防事業に取り入れることを目的とする。

事業の内容：宮崎市多様な介護予防の効果検証事業実施要綱（以下「要綱」という）参照

2 実施する内容

(1) 宮崎市多様な介護予防の効果検証事業を次の方法で実施する。

- ① 6月1日から2月15日までの間において、原則として週1回以上、同一の場所で実施する。
- ② 1回の実施時間は、1時間以上とし、9時から17時までの間で実施する。
- ③ モニターの人数は、1か所10名以上とする。
- ④ 6月と2月に、原則としてすべてのモニターを対象に効果測定を実施する。

※具体的な効果測定方法は効果検証委員会で決定します。現段階では、「Timed up&go」「開眼片足立ち」「長座位からの立ち上がり」「握力」「アンケート」等を実施するものと想定してください。

【補足説明】

「Timed up&go」：椅子から立ち上がり、3メートル先の目印を折り返し、再び椅子に座るまでの時間を計測する

「開眼片足立ち」：片足で立っていられる時間を計測する

「長座位からの立ち上がり」：長座位で手を太ももの上に置いた状態から、立ち上がって「気をつけ」の姿勢になるまでの時間を測定する

(2) 宮崎市多様な介護予防の効果検証事業の対象者は次のとおりとする。

宮崎市に住所を有する65歳以上の高齢者で、本事業の参加者として多様な介護予防に9か月間継続して参加する意欲がある者

(3) 参加者に多様な介護予防をモデル的に実践し、効果測定を行うため、受託事業者は次の各号に定める内容を実施する。

- ① 案内チラシの作成・配布等の広報
- ② モニターの募集・選定及びモニターへの事前説明
- ③ モニターの安全管理及び個人情報の適切な管理

- ④実施場所の確保（借用を含む）
- ⑤使用する器具等の準備
- ⑥効果測定時の補助（測定及び集計は、市が行う）

3 企画提案を求める内容

（1）介護予防に資するプログラムの実施方針

（2）実施場所と定員に関すること

- ①実施場所とする建物の名称、使用する部屋の名称及び所在地
- ②公共施設以外を会場として使用する場合は、実施スペースの広さが分かる建物平面図の写し、もしくは実際の実施の様子が分かる写真等を添付書類として提出。
- ③モニターの定員数
- ④想定する対象者
- ⑤従事する人数

（3）実施時間と実施内容（使用様式や使用教材等の参考書類添付可）

- ①実施時間
- ②1回（1時間以上）のタイムスケジュール
- ③介護予防に資するねらい
- ④体への負荷及び運動実施上のリスク
- ⑤参加者への指導方法
- ⑥自宅での取り組み

（4）参加者の費用負担

（5）取り組みを実施する場合に会場を求める条件

（6）年間スケジュール

（7）見積額

- ・上記に含む費目は、人件費、会場使用料、消耗品費、諸経費とする。
- ・1か所あたりの上限額は、286千円（消費税及び地方消費税を含む）とする。
- ・1品10万円を超える介護予防に使用する機器の購入費やリース料を計上することはできません。